

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 野村 義雄
幹事 深見 章
会報委員長 北野 寿三郎

No. 22

ROTARIANS-UNITED IN SERVICE
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン——

奉仕に結束 — 平和に献身
1987~88年度 R I 会長 チャールズ・C. ケラー

第266回例会 昭和62年12月15日(火) 晴

◇ “それでこそロータリー”

◇ 出席報告

会員 54名 出席 43名
出席率 79.63%
前回 12月8日 (修正出席率) 98.15%

◇ ビジター紹介

名古屋北RC 水野 勝之名古屋第二分区代理 他2名

◇ お誕生日祝福

宮尾君 (12/10)、深見君 (12/16)、黒須夫人 (12/25)

◇ ニコボックス

名古屋第二分区代理 水野 勝之君 IGF
でお世話になりました。

名古屋和合RC 石田 秀翠君 いつもメー
キャップさせて頂きありがとうございます。

松居 敬二君、松藤 国弘君 早退させてい
ただきます。

小池 宗君 12月1日無事社名変更を終え
ました。

菅原 宣彦君 先日のフィットネス産業協会
パーティに多勢の方々にご参会いただき、加
えて大くの祝意をいただきありがとうございます。

水野 民也君 いろいろありがとうございます。

竹内 真三君 本日のスピーカーを紹介させ
ていただきます。

宮尾 紘司君 誕生日祝い。

深見 章君 誕生日祝い、結婚記念日祝い。

黒須 一夫君 夫人誕生日祝い。

◇ 深見幹事報告

1. 本人例会終了後、理事役員会を開催いた
しますので、理事役員の方は2F極の間
にお集まり下さい。
2. 次回例会は、年末会員、家族懇親会を名
古屋観光ホテルにてPM6:00より開催いた
しますので、お間違えのないようお願いし

ます。

3. ロータリーの友12月号がきておりますの
で、お帰りにお持ち下さい。

◇ 野村会長挨拶

12月も半ばとなりました。本日も3名のお
お客様をお迎えし、大勢で例会の持てること
を感謝致します。

今から285年前の本日、元禄15年12月15日
早晩に、赤穂浪士四七士が吉良上野介の首級
をあげ、仇討本懐をとげたわけです。この復
事件は浄 璃や歌舞伎で、「仮名手本忠臣
蔵」として評判になり、仇討という史実自体
をも忠臣蔵と呼ぶ様になりました。

事件の発端は元禄14年、年賀答礼のために
江戸に下る勅使の接待役になった赤穂藩主浅
野内匠頭が、指南役の吉良上野介に辱めを受
けたのを憤り、殿中にて切りつけ負傷させた
ので、即日切腹、所領没収となった。

家老大石内蔵助はお家再興を図ったが、元
禄15年7月、その望みを絶たれ、遂に仇討に
踏み切り、同志46名と共にその年の12月14日
夜吉良邸に討ち入り、目的を達し、吉良上野
介の首を芝泉岳寺の藩主の墓前に捧げたのち、
幕府の処置を待った。時に大石内蔵助、45才
で待ったとのこと。

「忠臣蔵」は芝居、映画、テレビで最も多
く上演、上映、放映されている物語で、よく
日本人の心情を表現していると外人にも評価
され、彼らは今日的に解釈して、日本の企業
の従業員が、自分の属する企業に、強い忠誠
心を持っているのは、この様な占来の文化に
よるのであり、それが今日の日本経済発展の
原動力をなしているのだと恐れているとのこ
と。

然し乍ら徳川幕府270年の間、数十の藩が
取りつぶされたが、忠臣蔵の様な事件は他で
は1件も起きなかった。つまり忠臣蔵は当時

としても珍しい事件であったわけで、古来の文化を踏まえて当然に起きた復讐事件ではないと思われま。

同様に社員の忠誠心も単純に古来の文化、美俗によって形成されたものではなく、明治の後期から大正の期にかけての終身雇用制、年功型賃金制度、定年制度の普及と深くかかわっていると思います。この様な制度に支えられた所得の配分が、思いやりをベースに適正に行われる処に、時代を超えて、利益共同体である人間集団運営の基盤になるものと考えられる次第です。

忠臣蔵に関連し一言駄弁をし、ご挨拶とします。

◆講 演

“新 内”

新内 和歌丸 氏 (紹介 竹内君)



新内と言うのは浄溜璃から派生したものであります。富士松節、敦賀節、豊後節、吾妻節、等々ありますが、いずれも今は“新内節”として一本にまとめられております。

その発生は1750年頃と言います。

当時は上方から江戸へ、と芝居が流れて来ましたので、その芝居の下座音楽として浄溜璃があった訳です。江戸へ行く間にその中の“常磐津”が分かれ、新内が出て来る訳です。

その常磐津が芝居の下座音楽として生き永らえて来たものです。そして芝居浄溜璃でなくって、お座敷浄溜璃として別家した敦賀若狭丈が作詞作曲を盛んにいたし、その二世になる敦賀新内という人が(目が見えない人だったのですが)たいそうな美声の持主で、節回しもよく、特に鼻にかかった節落しが絶妙だったもので、大いに評判となりこれが新内の名前で統括し新内節となったものであります。

泉鏡花の世界でも“新内流し”と言いますが、お座敷だけではなかなか客席がないので町中を流すことになったものであります。新内の節回し、歌詞というものは艶物が多いのでどうしても花柳界であるとか町中を流すことになり、それが新内流しであります。

新内の特徴としましては、本来は三味線の

本調子を大夫が謡って語る訳であります。そして、上調子、音上り、と申しますが高音とペアーでやるのが新内の本流であります。

今日は“浜町河岸”“蘭蝶”“千両のほり”の3曲を予定しております。

特に新内の真骨頂は謡のところと口説きのところの二つの山場がありますので、口説きのところもぜひご堪能下さい。

(文責 小笠原)

◆青少年奉仕委員会より

「小学生バスケットボール大会」の共催

12月6日午前9時から、名古屋短期大学付属高等学校体育センターにおいて、ミニバスケットの大会を開催いたしました。愛知、三重、岐阜、静岡、長野の精鋭8チームが技を競いました。野村会長の挨拶ののち試合が開始され、選手はコート狭しと走り廻っていました。

白須賀(静岡)33-13瀬戸(愛知)

豊田(愛知)21-16宮田(長野)

笹川(三重)45-27豊橋(愛知)

昭和(愛知)67-12精華(岐阜)

白須賀18-16豊田

昭和21-14笹川

昭和30-18白須賀

当日の出場チーム・組合せ・試合結果は上記のとおりでした。

◆12月度理事役員会議

1. 会員増強の件

未充填の職業分類をうめる。

会員増強委員会も理事会に出席してもらい対策を考える。

2. 年末慰問の件

警察、消防署に慰問金を贈る。

3. その他

2月2日の例会を2月4日に変更して、松林寺で夜間職場例会を開催する。

◆例会変更のお知らせ

名古屋名東R C 12/29 (木)年末家族会の為、
12/25 (金) P M 6:00 より

名古屋南R C 12/30 (木)夜間例会の為、名古屋不二パークホテルにて
P M 6:00 より

名古屋瑞穂R C 12/31 (木)夜間例会(上期反省会)の為、12/28 (明)かすが荘にて P M 6:00 より

(12/31 (木)ビジター受付はなし)
名古屋東南R C 12/31 (木)忘年家族会の為、
12/26 (土) P M 5:00 より

◆次回例会(12月22日)

年末会員・家族懇親会を名古屋観光ホテルにて P M 6:00 より開催いたします。

◆次々回例会(1月5日)

新年例会で立食例会の為、講演はございません。